

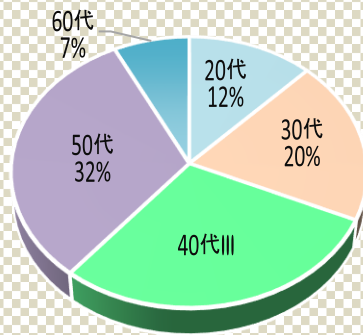
平成30年度 第3回 緩和ケアスキルアップ研修会 アンケート集計

H31.2.20(水) 荘内病院 講堂 18:30~20:00

- * O・A : 薬剤師おためし訪問 2018事業報告と今後
- * 発表者 : 篠田訪問薬局 訪問薬剤師 篠田 太郎氏
- * 講演 : 「生きる」おいしい・食べたいを支えに～起業10年間の挑戦とこれから～
- * 講師 : 株式会社とよみ 代表取締役 小川 豊美氏
- * 参加 : 44名 *アンケート協力者 : 41名 (93%)

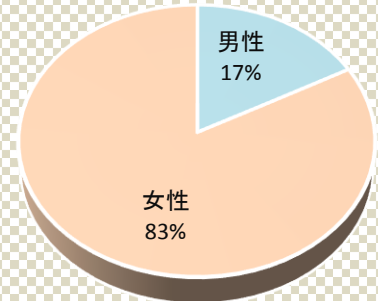
(1) 年齢

20代	5
30代	8
40代	12
50代	13
60代	3
合計	41



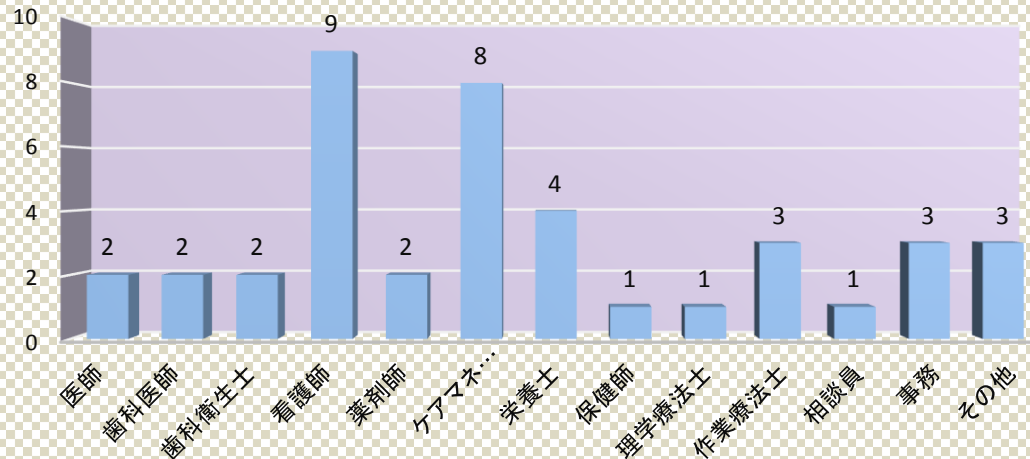
(2) 性別

男性	7
女性	34
合計	41



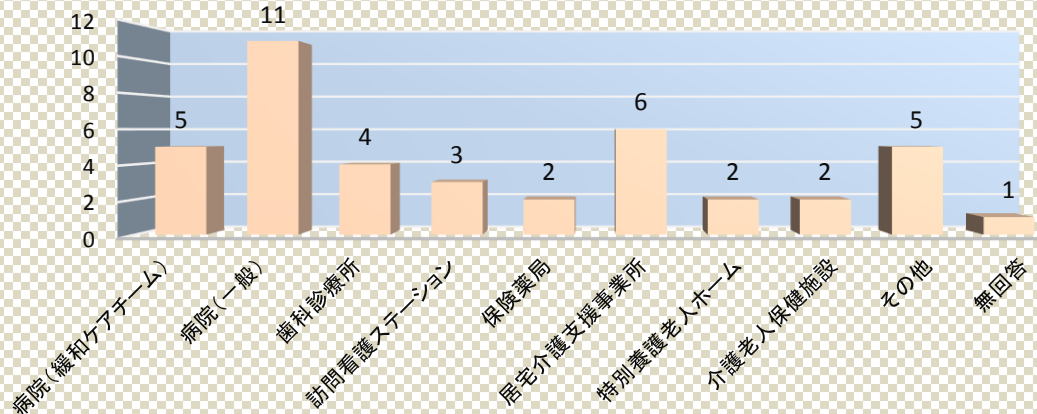
(3) 職種

医師	2
歯科医師	2
歯科衛生士	2
看護師	9
薬剤師	2
ケアマネジャー	8
栄養士	4
保健師	1
理学療法士	1
作業療法士	3
相談員	1
事務職	3
その他	3
合計	41



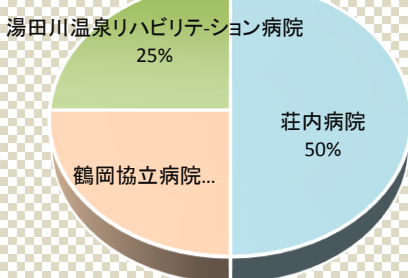
(4) 勤務場所

病院(緩和ケアチーム)	5
病院(一般)	11
歯科診療所	4
訪問看護ステーション	3
保険薬局	2
居宅介護支援事業所	6
特別養護老人施設	2
介護老人保健施設	2
その他	5
無回答	1
合計	41



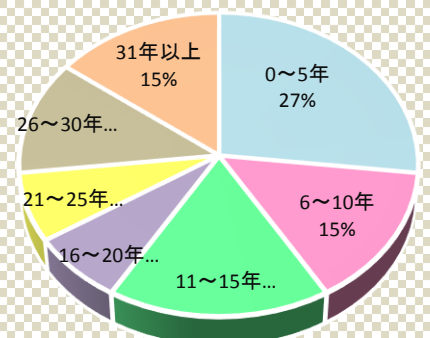
(5) 病院勤務者の病院名

荘内病院	8
鶴岡協立病院	4
湯田川温泉リハビリテーション病院	4
合計	16



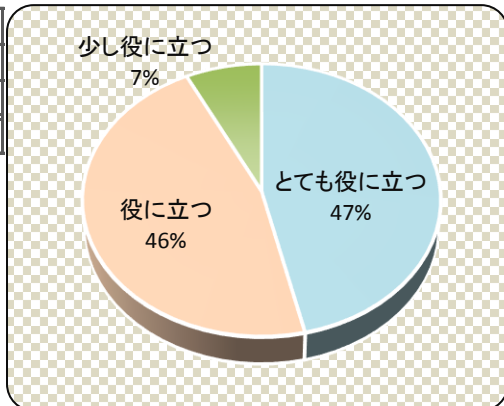
(6) 現在の職業の経験年数

0~5年	11
6~10年	6
11~15年	7
16~20年	3
21~25年	3
26~30年	5
31年以上	6
合計	41



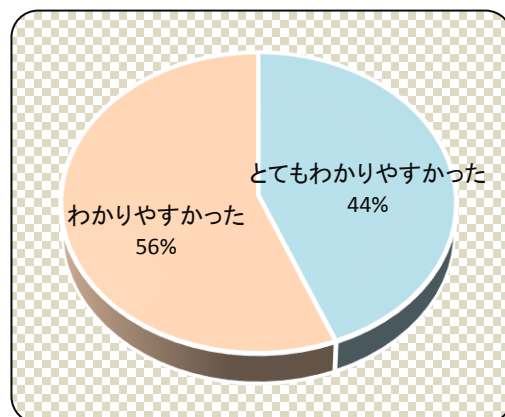
(7) 今後の役立ちについて

とても役に立つ	19
役に立つ	19
少し役に立つ	3
合計	41



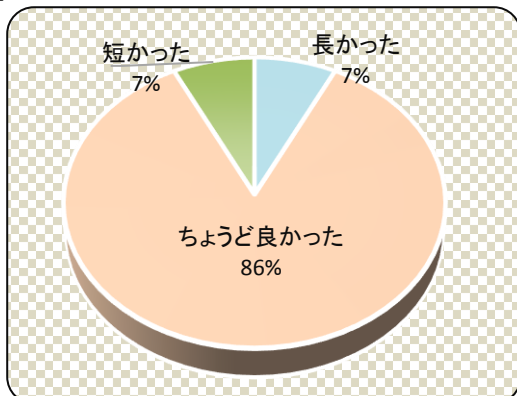
(8) 内容について

とてもわかりやすかった	18
わかりやすかった	23
合計	41



(9) 講義の時間について

長かった	3
ちょうど良かった	35
短かった	3
合計	41



《自由記載（感想・要望・改善点など）》

- ▶ 緩和マインドをベースにして、食を考える姿勢が素晴らしかった。（病院 医師）

患者様に寄り添うということ、とても大切なことだと思いました。連携することで、より、その患者がよい状態でいられると思います。今できることを、全力で取り組みたいと思います。ありがとうございました。（保険薬局 薬剤師）

- ▶ 前半はとても勉強になりました。後半は、別の講演として心に残る話で、もっと詳しく聞きたかったです。寄りそうことは、言葉では簡単に感じますが、とても難しいことだと思いました。それは本当に人間力だと感じました。（リハ病院 看護師）

- ▶ ご自身の実体験から、具体的なお話が聞けて大変勉強になりました。支えるく寄り添うを大切に、今後の仕事に活かして行きたいと思います。（病院 栄養士）

- ▶ バイタリティあふれる小川さんの想い、感動です。これからもよろしくお願いいたします。（その他 事務職）

- ▶ 「支える」、「寄り添う」の違いについてとても考えさせられました。私はその方に「寄り添っていたのか」、自分の人間力について考えて仕事をしていきたいと思います。ありがとうございます。（看護老人保健施設 栄養士）

- ▶ 食は人間を彩るもの、生きる支え、その人らしく生きるためのもの！最期まで食べられる人生を支えたり、寄り添っていききたいです。栄養、食について学びたいです。（歯科診療所 歯科衛生士）

- ▶ 小川さんの思いが大変伝わってきました。（病院 医師）

- ▶ いつも研修会の企画、準備、運営等ありがとうございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。（訪問看護ステーション 作業療法士）

- ▶ 篠田さんのお話は実用的で分かりやすかった。薬の副作用に気付き、訪問薬剤に繋がったケアマネジャーさんも素晴らしいと思った。小川先生のご講演は「初心を忘れてはいけない」「思いやりを忘れてはいけない」といった相手に寄り添う事の大切さを教えて頂きました。とにかく医療職は、マニュアルを重視し専門性を優先にしがちですが、理解者になる、寄り添う人になる、心に刻んで日々職業に取り組みたいです。（歯科診療所 歯科衛生士）

日頃の患者さんの希望をキャッチし、連携につながれたエピソードは、今後自分が働いていく上でも何度も経験できるかも知れませんが、傾聴を大切に連携につなげていきたいと思います。貴重な経験を拝聴できて良かったです。ありがとうございました。（保険薬局 薬剤師）

最期まで「食べる」を支える小川先生の姿勢に感服します。自分の最期も、こういう栄養士さん、チームにお願いしたいし、篠田先生にも訪問してもらいたいと思います。自分も歯科医として、チームの一員として一緒に目指したいと思います。（歯科診療所 歯科医師）

▶ ありがとうございました。（居宅介護支援事業所 ケアマネジャー）

「人間力」いつも私自身が悩み、勉強し、日々現場で学ばせていただいていることです。同じメディカルスタッフとして、小川さんとチームと一緒にできることを楽しみにしています。また、「食べる」こと「食べられること」が続けられるように、在宅での関わりを行っていきたくて今まで以上に思いました。とても勉強になった講義でした。ありがとうございました。（訪問看護ステーション 看護師）

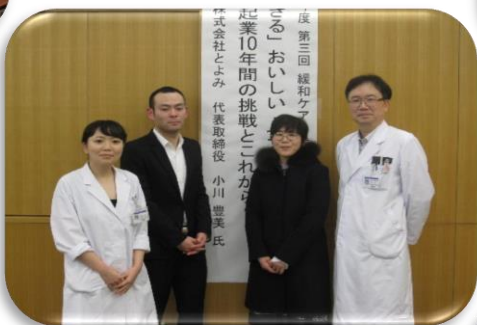
今日、この研修を楽しみにしていました。生きることの楽しみは自分の食べたいものを食べて、幸せを感じる時間が今、健康な自分には当たり前と思ってはいけなと、考えさせられました。日々、食べれることに感謝を忘れず、今日、先生に教わった事を守り、支えながら寄りそえる人間力を高めて、支援に携わって行きたいと思います。ありがとうございました。（居宅介護支援事業所 ケアマネジャー）

専門職としての知識、技術はあたりまえですが、理解者として寄り添うことが本人、家族に改めて大事であると感じました。地域で暮らす、地域を支えるためにOTとしてできること、私にできることを今日からやっていきたい。当事者に私もなった側です。その時のキモチを忘れず、日々関わっていきたくです。（リハ病院 作業療法士）

▶ 利用者の方から「おいしい」が聞かれるような支援をしていきたいと思いました。（介護付有料老人ホーム ケアマネジャー）

▶ 「支える」ではなく「寄り添う」ケアをすることが大切であることがわかった。（居宅介護支援事業所 ケアマネジャー）

▶ 緩和ケアの勉強会を定期的開催されているので、また参加させていただきます。看取りの患者さんにだけでなく、入院中の方にも参考になることが多くありました。（リハ病院 作業療法士）



ご協力ありがとうございました
健康塾・スキルアップ研修会グループ